

< 2026年度(3年目) > ※2025年度以降の交付額が担保されるわけではありません。

全事業期間における本年の位置付け		・形成した地域内コミュニティの活性化を図るとともに、あさぎり町で学び、挑戦するをコンセプトにした未来共創カレッジを通年開催する。 ・関係/移住人口創出にかかるPRコンテンツを制作。制作において地域内人材と共創して作成することでシビックプライドを醸成する。 ・関係/移住人口の受け入れプログラムをブラッシュアップするとともに、ワンストップでの対応が可能なコンシェルジュ人材を育成することで、他地域との差別化を図る。					
事業開始時期	事業終了時期	予算計上時期①	予算種別①	予算計上時期②	予算種別②	予算計上時期③	予算種別③
2026 年 4 月	2027 年 3 月	2026 年 3 月	当初	年 月		年 月	
交付対象事業経費		14,100千円					
交付対象事業費におけるソフト事業経費					要素事業数	3	計 14,100千円
1	共創プログラム形成事業				関連するKPI	①、②、③	
	未来共創カレッジを本格的に推し進め、拠点を軸に地域内外に開いた各種イベントやWSを開催。あさぎり町で学び、挑戦するをコンセプトに、人材集積を図り、地域課題を整理し、地域の魅力化の種を育むとともに、挑戦を図るための土台となる組織づくり、事業づくりのインプットを図るための機会を創出する。(毎月実施:参加者のべ 400名を想定) ・イベントWS企画設計マネジメント業務委託費:3,600千円 ・運営アドバイザー業務委託費:1,200千円 ・イベントWS開催にかかる講師謝金および経費:2,000千円 ・各種イベントパンフ/SNSバナー、スライド等に活用するデザイン素材制作費:1,300千円 * 実際の開催実務については、地域おこし協力隊制度を活用した人材が担うものとする。				8,100千円		
2	シティプロモーション事業				関連するKPI	①、②	
	あさぎり町における町民活躍のまちづくり事業を軸としたまちのプロモーションを実施。1、2年目に引き続きSNS向けのショート動画シリーズを、未来共創拠点を基点に集った地域人材と協働して作成し、継続的に町の魅力の情報発信を行う。また、地域で活躍する人材を取材した記事等を作成し、特設サイトに掲載する。制作過程に地域の人材を巻き込むことで、シビックプライドの醸成を図ることも期待する。 ・SNS向けショート動画シリーズの制作費用:1,500千円 ・特設サイト運用・記事制作費用:1,100千円				2,600千円		
3	関係・移住人口創出事業				関連するKPI	②、③、④	
	都市部の移住者予備群に対し、あさぎり町の住・職・暮らしを総合的にPRするとともに、各種受け入れにかかるワンストップ窓口を整備する。 ・関係/移住にかかるワンストップ体制(コンシェルジュ)構築および業務整備マネジメント:2,500千円 ・関係/移住人口創出にかかる短期滞在プログラムのブラッシュアップと実施マネジメント:400千円 ・移住相談会参加費用:500千円				3,400千円		